

2021/10/15

愛知道路コンセッション(株)
代表取締役社長 柘植 浩史

三次元レーザレーダを用いた逆走車・誤侵入歩行者防止システムの導入について

いつも愛知アクセラレートフィールド®のホームページをご覧いただき、ありがとうございます。弊社は道路整備特別措置法に基づく全国初の有料道運営を行う民間企業として、民間ならではの創意工夫により安心安全な道路サービスをご利用者の皆様に提供するための取り組みを行っております。その取り組みのひとつが「愛知アクセラレートフィールド®」です。

この度、愛知アクセラレートフィールド®で実証実験を行ってきた先進技術のひとつである(株)IHI様の「三次元レーザレーダを用いた逆走車・誤侵入歩行者防止システム」を弊社が採用させていただき、本運用を開始したことをご報告させていただきます。

本システムは逆走車両の検知だけでなく、有料道に誤って侵入する歩行者の検知も可能なものです。検知した逆走車等の情報は、道路管制センターに通知されるだけでなく、運転手や誤侵入者にもLED表示板や音声アナウンスを用いて警告し、逆走や誤侵入を防止することでご利用者の皆様に、より安全な道路サービスをご提供するものです。本システムは、中部国際空港に近いことから外国人が多く、逆走や誤侵入が発生しやすい中部国際空港連絡道路のセントレア東ICに導入し、本運用を開始しました。技術の詳細は以下のURLからご確認ください。

愛知アクセラレートフィールド® プロジェクトレポート

<https://www.acceleratefield.com/projectreport/2021/10/15/7582.html>

愛知道路コンセッション(株)は、今後も愛知アクセラレートフィールド®の取り組みを通じて先進技術による業務の効率化を推進し、道路利用者の皆様に低廉で良質な道路サービスを提供してまいります。

以上